

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年07月08日

計画の名称	一宮町宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	一宮町												
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成し、町の総合的な防災対策の推進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	第一次スクリーニング（盛土マップ作成）に基づき、第二次スクリーニング計画（既往資料及び現地踏査により優先度評価）を作成する。 第二次スクリーニングを計画的に進めるため、第二次スクリーニング計画を作成する。	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	一宮町	直接	一宮町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(一宮町)	第二次スクリーニング計画の 作成(5箇所)	一宮町						2	-	
											小計						2		
											合計						2		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として、一宮町都市環境課で実施

事後評価の実施時期

令和4年7月

公表の方法

一宮町ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

町内における大規模盛土造成地の優先度評価を完了し、二次スクリーニング計画を作成した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

計画対象盛土の経過観察を行う。
二次スクリーニングの実施について検討する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画の作成率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%